



UP DATE



■ JSTT 委員会活動

(1) 企画委員会

【第8回企画委員会】

4月26日(木)第7回企画委員会を開催いたしました。JSTTとして新たな収益源についてご意見を伺うとともに機関誌No-Dig Todayの経費節減やこれからのJSTTのIT化対応について論議を重ねました。新たな収益源には非開削技術データベース構築や資格認定についてさらに検討を加えることとし、機関誌No-Dig Todayの経費節減や編集の在り方の見直し、ホームページの更改については喫緊の課題として論議することとしました。また、非開削技術データベースの活用についてアンケートを取ることにしました。

【第9回企画委員会】

6月8日(金)第8回企画委員会を開催いたしました。今回は19日の総会にて報告されるJSTTの事業概要について説明いたしました。機関誌No-Dig Todayの見直しでは経費節減や二つの編集委員会体制の統合に取り組むこととしました。また、10年以上経過しているホームページ更改ではコンテンツ作成をワープロ感覚で製作できる制作APの導入やトップページのカスタマイズ、スマホ対応などに取り組むこととしました。

非開削技術データベースのアンケートは当協会の委員会に参加されている方々をお願いいたしましたところ、利用の有料・無料、工法ナビとの連携、他協会のデータベースとの連携などデータベース構築に前向きな意見が多く寄せられたことを報告するとともに、今後検討していくこととしました。

(2) 機関誌No-Dig Today編集委員会, 編集企画小委員会

【第106回編集委員会】

4月20日(金)編集委員会を開催いたしました。104号の執筆依頼先を検討するとともにかねてより検討してきた「機関誌No-Dig Today特集・技術記事の優秀賞」の選定を行いました。受賞技術記事は総会で表彰

いたしますが詳細は105月号(10月1日発行)に掲載いたします。

【第139回編集企画小委員会】

4月20日(金)編集企画小委員会を開催いたしました。表彰技術記事の論議を行い案を編集委員会に提出するとともに機関誌No-Dig Todayの「30周年ロゴ」や「掲載技術記事のQRコード化」について7月号より取り入れていくこととしました。

【第140回編集企画小委員会】

6月5日(火)第140回編集企画小委員会を開催いたしました。104号の入稿状況を確認するとともに105号の執筆候補者について審議しました。また、企画委員会で審議している機関誌No-Dig Todayの見直しについて説明しました。

(3) 技術委員会

4月25日(水)午前10:00~12:00において技術委員会を開催いたしました。7月13日(金)に予定している非開削技術講演会の内容と研究発表会における優秀発表の表彰について審議しました。非開削技術講演会のテーマは「劣化」ということで戦略イノベーションプログラム(SIP)で採択された中から非開削技術や劣化をキーワードに選定するとともに各委員の持寄った情報をもとに検討しました。5本の論文に絞り込み事務局で調整することとしました。また、発表会における優秀賞の表彰は講演者の励みにもなることから実施することとします。

(4) 地下探査技術委員会

4月17日(火)第27回地下探査技術委員会を開催いたしました。今春広島・福岡で開催された非開削技術講習会の反省、地下探査技術の工法ナビへの取り組み、地下探査技術者(仮称)資格認定、平成30年度の取り組みなどについて論議しました。非開削地下探査技術適用の手引き(案)のPRとして今夏の土木学会(北大)での発表や広告効果の高い業界誌探しなど露出度を高める取組みを論議しました。

